



Do you like

some more

ENGLISH?



### 英語の発音とリスニング③ ～プロソディーとイントネーション～

プロソディーとは何か？辞書で調べたら「韻律」とあります。韻律と言われると難しくてわかりにくいと思いますが、前号で、“文全体のリズム”のことをいうとお話ししました。どんな言語でも、人間が発話する場合は何らかのリズムがあります。コンピュータなどの機械で作られた音声を不自然に感じたことはあるでしょうか？

 たしかに…。音声案内とかでは、時々変なところで区切るような感じがする。

発話をするときの区切り、音の抑揚、音調、音の長さ、強弱などをまとめてプロソディーと言います。YEAH 君が言ったように、区切りというのは話の内容を伝えるのに大切な役割をします。

たとえば      **わ   たしはや   さ   いがだ   いす   きです**

という風に、区切りが正しくないと「私は野菜が大好きです」という内容は伝わりません。母国語を話す場合こういう間違いをすることは無いのですが、外国語となると案外プロソディーを理解しないまま発音していることがあります。通常、この文章だと「私は」「野菜が」「大好きです」という3つのユニットで話しますよね？では、英語の文章ではどこで区切れればいいのか考えてみましょう。



I like vegetable very much.

これは短い文なので、区切らないで一息でいうことはできますが、もし区切るとしたら、

I like vegetable / very much.      です。

 **そこですか！？なんとなく全部同じ長さで発音していました。**

もうひとつ、前号で取り上げたように、英語のプロソディーでは強弱を意識しなければいけません。強に◎、やや強に○、弱に×をつけてみます。

I like vegetable very much.

× × ◎ × ○ ×

 **おれ、“I” を一番強く言っていた！**


そう、日本人は、文章の一番初めにある主語（代名詞）を強く言う癖があります。もちろん、その時の状況によって、強調する場所が変わるので、主語になる代名詞が強く発音される場合もあります。状況や話者の感情によって抑揚は変わり、これをイントネーションと言います。

次の文章をみてどのように表現するか考えてみてください。

- <お母さん> 宿題したの？
- <友達> 宿題した？
- <先生> 宿題はしたか？



内容はほぼ同じですが、言われている音声を想像すると、同じように聞こえるでしょうか？

 **少し違うかな・・・。お母さん(怒)、友達(質問)、先生(確認) って感じですね。**  
では、その返事も考えてみましょう。

<お母さん>	宿題したの？	したよ (感情→うんざり、うるさいな)
<友達>	宿題した？	したよ！ (感情→だから、遊べるよ)
<先生>	宿題したか？	しました (感情→ちゃんとやっています)

英語では Did you do your homework? これは疑問形ですよ？

疑問形は語尾をあげると習いましたか？

 **うん、疑問形の最後は、↑上がり調子と習った。**

疑問形だからといって、その時の感情によって必ずしも上がり調子にはなりません。上がり調子で言った場合は、単純に「質問」と考えていいでしょう。

Did you do your homework (↑) ? 質問・確認

最初の Did が強く発音され、最後が下がる場合は、少し非難、怒りなどの感情が入ります。



Did you do your homework (↘) ?

場面：母「ゲームやっているけれど、宿題はやっているんでしょうね!？」

また、you に焦点が当たる場合は、相手を追い詰める感じです。

Did you do your homework (↘) ?

場面：母「あんた、そこで遊んでいるあんた、宿題やったの!？」

 **お母さん、こわ〜い!**

 **普通の質問の応答は、Yes, I did.ですよ。どこを強く発音しますか？**

その場合は、Yes の部分です。この質問でなくても Yes, I did. で答えるとき、Yes か No かをはっきりしたいときは、Yes/No の部分、それをしたのは「自分だ!」と言いたいときは I、 “やった” ということを強調したいときは did を強く発音します。

 **宿題やっているときに「やった?」って言われるとムカッとくるんだなー。**

その場合は、I **am** doing my homework. 今やっているじゃない、うるせーな!

◎

ちなみに普通に「今やっているところです」という場合は、

I am **doing** my homework.

×× ◎ × ○



 **リスニングで内容だけでなく話し手の感情までわかるようになればいいな。**

プロソディーやイントネーションは地域差や個人差もあるので、「これが正解」とするのは難しいですけど、こういう英語のリズムや言葉の癖を知っておくとリスニングにも役立つ材料になります。

To be continued... 